

昨年の秋、待望の体育館が落成いたしました。昭和四十二年に現在の校舎が完成し、本誌第四十号を、学長の米寿と新校舎落成記念号として発刊いたしました。それに因んで本号を「体育館落成記念号」といたしました。

先に校舎が新築され、今回また体育館が完成し、身延山の学苑もその面目を一新し、外觀内容ともに着々整備されております。ご支援下さいました有縁の方々に、厚く御礼申し上げます。

尚、昨年は十六ミリ並に八ミリの映写機や、オーバーヘッドなど、視聴覚教室の教育機材も、新調いたしました。学苑もこうして近代化しつつありますが、しかし、図書館や研究室など、まだまだ資料が充分だとは申せません。今後共、内容の充実に対する校友・同窓・有縁の方々のご支援を、宜敷お願い致します。

さて、本号には近代宗学の「学匠」と称される一妙院日導師の真筆本『安心問答落居』を、「新資料」として、室住先生の手により、その全文が登載されました。

これは最近発見されたものであり、宗学研究の上で、今後に益するところのある貴重な資料であると思えます。

(上田・記)

棲 神 第四十二号

昭和四十五年三月二十五日 印刷  
昭和四十五年三月三十日 発行

編集者 里 見 泰 穩

発行者 室 住 一 妙

印刷者 宮 田 如 竜

甲府市中央一丁目十二・三十一

印刷所 大 宣 堂 印 刷

山梨県身延山東谷

(郵便番号 四〇九一二五)

発行所 身延山短期大学学会

振替(甲府) 一 二 七 五

電話(〇五五六六) 二一〇一〇七